

2017年度「協定を基にした医学研究分野に於ける高度人材獲得プログラム」

医学博士課程入学試験実施要領

2017年度「協定を基にした医学研究分野に於ける高度人材獲得プログラム」医学博士課程入学者の選考実施は、この実施要領に従って行うものとする。

1. 出願書類（日本語又は英語で記入のこと。日本語又は英語で記載されていない書類については、日本語又は英語訳を添付すること。）

- (1) 入学志願データシート（所定の様式）
- (2) 文部科学省奨学金留学生申請書（**両面印刷**・所定の様式）
- (3) 専攻分野及び研究計画（所定の様式）
- (4) 所属大学等の研究科長レベル以上の推薦状（名古屋大学総長あてのもの）
- (5) 写真（最近6か月以内に撮影したもので4.5×3.5cm、上半身、正面、脱帽、裏面に国籍及び氏名を記入し申請書所定の場所に貼付のこと）
- (6) パスポートのコピー（なければ本国の戸籍謄本又は市民権等の証明書）
- (7) 出身大学（学部及び大学院）の成績証明書（出身大学で発行したもの）
- (8) 最終出身大学（学部又は大学院）の卒業（見込）証明書又は学位記
- (9) 最終出身大学において優秀であることを証明する学業成績
（例えば、GPA、ABCのクラス分け、具体的な順位（○人中第○位）等、最終出身大学における成績が明確に判る指標）
- (10) 学位論文概要等
- (11) 語学能力、専門能力を客観的に示す材料（例えば、TOEFL、TOEIC、日本留学試験日本語科目、日本語能力試験等の成績表）
- (12) 健康診断書（所定の様式）

2. 選考方法

選考は以下の(1)～(3)により行う。

- (1) 書類選考
- (2) メールインタビュー
- (3) 電話インタビュー（可能であればSkypeを利用して実施することとする。）

<http://www.skype.com/intl/ja/>

3. 募集人員

10名（うち、5名については文部科学省国費外国人留学生とする。）

4. 入試スケジュール(予定)

- (1) 願書受付期間 2017年1月5日(木)から17日(火)まで
- (2) 評価報告書提出締切 2017年1月24日(火)(受入予定教員より別紙様式3を医学部学務課に提出)
- (3) Skype 面接 2017年2月初旬
- (4) 判定者会議 2017年2月8日(水)頃
- (5) 医学系研究科委員会医学専門委員会 2016年2月15日(水)
- (6) 文部科学省あて提出 2017年3月頃(教育推進部学生支援課経由)
- (7) 選定結果通知 2017年7月頃(文部科学省より)
- (8) 博士後期課程へ入学 2017年10月1日(日)付け

5. 「総合成績評価報告書(別紙様式3)」作成上の注意事項

- この様式は、2017年2月8日(水)頃に開催予定の判定者会議の際に合否判定の基礎資料となるとともに、国費外国人留学生の申請にあたり文部科学省へ提出される。
- 「面接の実施方法・内容欄」には、メールインタビュー及び電話インタビューを実施したことを記載した上、その内容に基づき以下の項目について記載することとする。
 - 学力(専門分野)について
 - 語学力(英語・日本語)について
 - 人間性・モチベーションについて
- 電話インタビューは、可能であればSkypeを利用して実施することとする。
<http://www.skype.com/intl/ja/>
- 「面接結果及び学業成績を踏まえた総合評価」欄には、実施した書類選考の内容についても記載することとする。

6. 出願資格に係る注意事項

- ・2017年4月1日時点で35歳以下(1982年4月2日以降に出生した者)であること。
- ・直近2年間の学業成績が、文部科学省の指定する学業成績係数の算出方法により2.30以上であること。
- ・別紙英文募集要項のうち、出願資格(3)の3)もしくは4)による出願者を推薦する指導教員は、「医系分野(医学、歯学、薬学、獣医学)で18年の課程を卒業・修了した者と同等以上の学力があること」とその理由を明記した説明書を提出すること。Skype面接時に個別審査を行う。資格が認められれば、判定者会議までに検定料を支払うこととする。また、別紙英文募集要項のうち、出願資格(3)の3)もしくは4)による出願者は、2017年10月1日時点で24歳以上であること。

7. 対象枠

本プログラムはドイツ、オーストリア、オーストラリア、米国、中国、ポーランド、スウェーデンの中でも優れた研究実績のある大学から高度な人材を獲得することで、科学技術立国を掲げる我が国の研究環境をさらに充実したものにすることが目標であるため、国費推薦者には次の通り優先枠を設ける。

優先枠：フライブルク大学(ドイツ)、ウィーン医科大学(オーストリア)、アデレード大学(オーストラリア)、チューレン大学(米国)、北京大学(中国)、上海交通大学(中国)、グダニスク医科系大学(ポーランド)、ルンド大学(スウェーデン)の卒業生もしくは卒業見込の者

優先枠が満たされなかった場合、他大学の卒業生もしくは卒業見込の者も推薦可とする。